

[平成28年第3回市議会定例会 補正予算(第3号)説明資料(先議分)]

各 会 計 総 括 表

(単位 千円)

会 計 名		当 初 予 算 額	現 計 予 算 額	補 正 額	補 正 後 の 額
一 般 会 計		19,030,000	18,669,070	8,300	18,677,370
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,680,571	7,933,950		7,933,950
	後 期 高 齢 者 医 療	688,423	688,423		688,423
	介 護 保 険	5,649,642	5,649,642		5,649,642
	下 水 道 事 業	841,689	841,689		841,689
特 別 会 計 合 計		14,860,325	15,113,704		15,113,704
一 般 ・ 特 別 会 計 合 計		33,890,325	33,782,774	8,300	33,791,074

一 般 会 計 補 正 予 算 歳 入 財 源 別 表

(単位 千円)

種 別	現 計 予 算 額		補 正 額		補 正 後 の 額	
	一般財源	特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	特定財源
1 市 税	5,589,987				5,589,987	
2 地 方 譲 与 税	127,000				127,000	
3 利 子 割 交 付 金	6,000				6,000	
4 配 当 割 交 付 金	13,000				13,000	
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	5,000				5,000	
6 地 方 消 費 税 交 付 金	860,000				860,000	
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	31,000				31,000	
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	27,000				27,000	
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	58,000				58,000	
11 地 方 特 例 交 付 金	17,000				17,000	
12 地 方 交 付 税	3,800,000				3,800,000	
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,300				7,300	
14 分 担 金 及 び 負 担 金		95,416				95,416
15 使 用 料 及 び 手 数 料	33,467	581,355			33,467	581,355
16 国 庫 支 出 金		2,508,246		4,150		2,512,396
17 県 支 出 金		1,066,783				1,066,783
18 財 産 収 入	22,140	3,017			22,140	3,017
19 寄 附 金	1				1	
20 繰 入 金	1,016,110	124,037	4,150		1,020,260	124,037
21 繰 越 金	300,000				300,000	
22 諸 収 入	50,088	530,323			50,088	530,323
23 市 債	720,000	1,076,800			720,000	1,076,800
計	12,683,093	5,985,977	4,150	4,150	12,687,243	5,990,127

補 正 予 算 主 要 事 業 説 明 書

一般会計

※ 事業名先頭の○印は平成28年度新規事業 事業欄の下段【 】内は、補正予算書における事業名 (単位 千円)

款	事業	補正額	財 源 内 訳				説 明
			国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
2 総務費	恋人の聖地事業 【 企画事務費 】 【 企画課 】	1,200	600			600	交流人口の増加による地域活性化を図るため、NPO法人地域活性化支援センターの認定を受けた市内3カ所の「恋人の聖地」を題材に、市内外に対するPR及び東京湾沿線の「恋人の聖地」認定自治体との連携事業について検討を行う。 ・ 外部人材招へい費（謝礼金） ・ 各種PR費（印刷製本費・看板等製作委託料） ※（国）地方創生推進交付金事業
8 土木費	海路利用促進事業 【 みなと振興事業 】 【 みなと課 】	7,100	3,550			3,550	交流人口の増加による地域活性化を図るため、東京～館山航路の利用者増加に繋がる施策を展開する。 1 客船等歓迎委員会委託料 ① 着地型旅行商品の造成・ファムトリップ等 ② 館山おさかな大使「さかなクン」による首都圏PR費 （補正前）4,141千円 （補正後）8,641千円 2 備品購入費 下船後の2次交通対策として、新たに「渚の駅”たてやま”」においてレンタサイクル事業を実施する。 ・ 購入台数：10台程度（さかなクンペイント仕様） ※（国）地方創生推進交付金事業